



とび

鷲

浜田市立第三中学校学校便り 第4号
2024(令和)6年 7月18日(木)
〒697-1322 浜田市日脚町 572
TEL 0855-27-1150
FAX 0855-27-1151
E-mail dai3@hamada.ed.jp

【1学期を振り返って】

校長 久佐 日佐志

1学期の始業式で「凡事徹底、当たり前が当たり前できるように頑張っていこう」と話をしました。自分自身を振り返ってみてどうだったでしょうか。「〇〇はがんばった!」「達成した!」と言えるものがあつたでしょうか。また、「目標は達成できなかったけど、しっかり考えた!しっかり向き合えた!」と自分自身が“うなずける”ものがあつたでしょうか。新しい生活環境で、新しい役割や立場となり、292人一人一人が新しい歩みを一歩二歩と進めた1学期だったと思います。自分の変化や行動・姿勢を客観的にそして“次につなげる今”と捉え（捉え直し）、2学期に向かう糧としてほしいと思っています。



職員玄関前のプランター

先日、JAXA（宇宙航空研究開発機構）宇宙科学研究所の津田雄一さん（“はやぶさ2”のミッションチームリーダー）のお話を聴き、ぜひ皆さんに紹介したいと思いました。

“はやぶさ2”は「私たち生命はどこから来たのか?」「太陽系はどのように誕生したのか?」という宇宙科学の2大テーマの解明をミッションに掲げた日本の探査機です。2195日という6年以上宇宙を航行し、小惑星のかけらを持ち帰ったほか、世界初を7つも成功するなど大きな偉業を達成しました。計画から考えると10年以上かけたプロジェクトを津田さんは振り返り、次のように話されています。それは、『夢が叶ったというより、小さな興味を育てたら、夢のようなことができた。大切なことは「縁」と「好奇心」』です。

私たち大人は、子どもたちに「夢を持とう!そして、夢に向かって一つ一つ努力を積み重ね、夢を実現しよう」とよく伝えます。実際にそうあってほしいと願っていますし、実現できればこれほど素晴らしいことはありません。しかし、なかなか将来の夢が持ちにくかったり、大きな夢に向かう途中で、くじけてしまったりします。私自身もそうですし、多くの大人の方も同じようなご経験をお持ちではないでしょうか。一方で将来に掲げる夢ははっきりしていなくても、“興味があること”や“やっていて苦にならないこと”は、些細なことも含めると日々の中にいくつもあるように思います。是非自分の“興味”を「もうちょっと工夫して」とか「なんでだろう?」と深める“好奇心”を働かせたり、今この時というタイミングや人との出会いや巡り合わせを“ご縁”“として積極的に生かしたりしてほしいと思っています。長期休業中は、日頃できない体験ができ、じっくり取り組むことができる貴重な時間です。一人一人が自分の興味や関心を広げ、深める時間となることを願っています。

生徒の皆さん、8月28日（水）の2学期始業式には、元気に笑顔で会えることを楽しみにしています。

1年防災学習

6月21日(金)石西防災研究所の伊藤さんに指導講師を依頼し、防災学習の体験型授業を行いました。浜田三中校区のまちづくりセンターの皆さんをはじめ、地域の方々にも参加協力していただきながら4つの課題に取り組みました。15のグループに分かれ、それぞれのグループに地域の方々に入ってもらい、「災害時にどのような情報を共有していけばよいのか」、「何が大事なのか」、地域の方と一緒に頭を突き合わせながら考える姿がありました。地域の方々と一緒に防災学習を行うことでより学習効果が上がり、学びが深まったと思います。（阿部）



3年職場体験学習 7月2日(火)～4日(木)

「職場体験 3日間！働くことで地域・事業所に貢献しよう！」を目標に掲げ、41の事業所の皆様や校区のまちづくりセンターのご協力を得て、職場体験学習を実施することができました。生徒の感想の中に「“役に立つような仕事をする”、を意識した」「時間やマナーを守って取り組んだ」「自分から進んで仕事内容を聞いて動けた」などあり、意欲的に取り組んだ様子がかがえました。またほとんどの生徒が「三中の顔として好感が持ってもらえるよう努力した」と振り返っています。心地よい疲れとともに充実した3日間となりました。

ご協力いただいた皆様に感謝いたします。地域の皆様、ありがとうございました。
(荒田)



ふるさと学習 7月4日(木)、10日(水)

2年生は総合的な学習で「ふるさと学習」に取り組んでいます。タブレットで浜田の伝統文化、歴史、観光、特産品にはどのようなものがあるかを調べ、4日(木)には、「石見神楽」「石州和紙」「どんちっち三魚」「扇原茶園」「赤てん」「アクアス」「美又温泉」「浜田城」の8つのグループに分かれて、講師の方々からそれぞれの魅力を教えていただきました。10日(水)に現地に出向いてその場の雰囲気味わったり、実際の道具を触ったり、普段の学習では体験できないことを通して、ふるさと浜田のよさを体感しました。2学期には自分たちが学習から体感した魅力をアンバサダー(応援する人)として伝えるために、CANVAというアプリを使って、チラシをつくり、修学旅行で宣伝する予定です。(三島)



アジの調理実習(3年生) 6月17日(月)～6月19日(水)

3年生は地域の食材を使用した調理実習として「アジのムニエル」を作りました。この実習は「アジの三枚おろしができる」「地域の方との交流を深める」という2つの目標をもって行いました。各実習班に地域の方についていただき、優しく、丁寧に指導していただきました。生徒は1人1尾ずつアジの三枚おろしに挑戦し、地域の方の力を借りながら最後まで頑張っていました。魚をさばくことが初めてで不安に思っている生徒もいましたが、地域の方々とお話をしながら、ひとりひとりが楽しみながら目標を達成することができたと思います。

「実習内容が魚食普及に即している」ということで、昨年に引き続き浜田市水産振興課からアジを提供していただきました。この実習が生徒にとって、地元の食材のよさを知り、魚料理に親しみをを感じる大切な機会になったと感じています。多くの方のご協力のおかげでこの度の実習を実施することができました。ご尽力いただきました皆様に心から感謝します。(志波)

《生徒の感想から》

- ・私は魚のさばき方が分からなかったけど、「上手」と言ってくださって、とても楽しく調理実習ができました。教えてくださった三枚おろしを実際に自分でやってみようと思います。
- ・私は、最初アジの捌き方が分からなかったけど、地域の方が初めから最後まで寄り添って教えてくれてとても嬉しかったです。



とうろうをデザインしました！

7月5日(金)に、大麻まちづくりセンターから大上さんをお招きして、ひまわり学級とたんぽぽ学級合同で「とうろう」をつくりました。「とうろう」は、カットして口ウソクをいれたペットボトルに石州半紙を貼って作ります。私たちは石州半紙に絵を描く作業を行いました。かき氷や魔女の宅急便など、たくさんのイラストを描きました。ランタン祭りで飾るので、どんなイラストがあるか、当ててみてください。(野津)

